



〈企画展示〉

遺跡からみた戦争

— 軍都名古屋を掘る —

入館無料

かつて軍需工場が集積していた「軍都名古屋」には、近代の戦争に関係する建物や空襲の跡などの遺跡、いわゆる「戦争遺跡」が数多く残されています。

今回は、「軍都名古屋一陸軍兵営の建設」、「遺跡から見つかった戦時下の暮らし」、「防空壕跡から町並みを復元する」と題したパネルの展示や、発掘調査で出土した陶磁器、空襲戦災を受けた瓦、ガラス瓶などの実物資料を展示することにより、名古屋空襲や当時の県民の生活などについて理解を深めます。



白色硬質磁器（名古屋城二の丸出土）



灰皿（名古屋城三の丸出土）



「血兵品三番」と墨書きされた花瓶（名古屋城三の丸出土）

2019年 7月13日(土) - 11月10日(日)

場 所：愛知・名古屋 戦争に関する資料館
名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室 1階

開館時間：午前10時～午後4時

休 館 日：月曜日・火曜日（祝日の場合は開館し、直後の平日が休館）
※夏休み期間中（7月22日～8月31日）は無休

主 催：戦争に関する資料館運営協議会（愛知県と名古屋市が共同で設置）



愛知県庁大津橋分室

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、県民の皆様から寄せられた、戦争に関する実物資料の展示を行うことにより、戦争体験を次の世代に引き継ぎ、戦争の残した教訓や平和の大切さを県民が学ぶことにより、平和を希求する豊かな心を育み、平和な社会の発展に寄与することを目的としています。

《 展示コーナーのご案内 》 「県民の戦争体験」と「戦争に関わる地域史」を軸とする地域性を重視した展示コーナーを配し、資料を通じて来館者自らが平和や戦争について考えていただく展示としています。

2 県民の戦争体験Ⅰ（銃後のくらし）

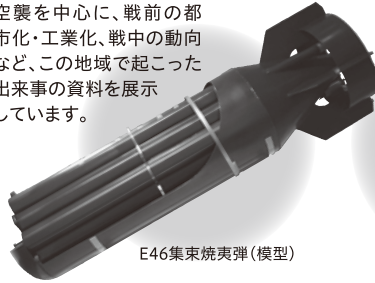


地理学習帳

このコーナーでは、戦時体制下のこの地域における県民の生活や学校教育などの資料を展示しています。戦争が人々の暮らしに及ぼした影響を紹介します。

1 戦争に関わる地域史

このコーナーでは、名古屋空襲を中心に、戦前の都市化・工業化、戦中の動向など、この地域で起こった出来事の資料を展示しています。



E46集束焼夷弾(模型)

防衛食・特許真空容器

3 県民の戦争体験Ⅱ（軍隊・戦地）

このコーナーでは、県民の軍隊生活や戦地体験などの資料を展示しています。当時の人々にとって軍隊に入ることや戦場に立つことがどのようなものであったかを紹介します。



水筒

4 戦後の地域史



第6回 愛知県宝くじ

このコーナーでは、戦後改革、戦地からの復員、復興とまちづくりなどの資料を展示しています。終戦後の地域の様子や名古屋の街の変遷を紹介します。

5 企画コーナー

このコーナーでは、定期的に、戦争に関するさまざまなテーマでの企画展示を行います。



煙管(代用品)

※掲載されている資料は、展示替えによりご覧いただけないことがあります。

夏休み 特別企画

のご案内

当館では8月に

「戦争体験談を聞く会」

(対象:小中高生)

「専門家による特別講座」

(対象:一般) を開催します。

7月26日(金)までに要事前申込

詳細はホームページをご覧くださいか、お問合せください。

◎団体見学(要予約)

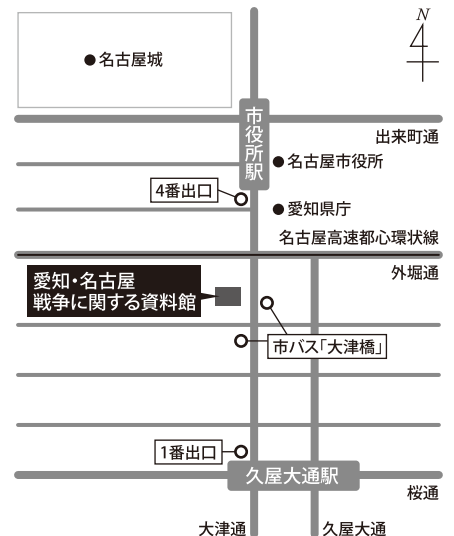
当館では、5名以上の団体による見学を受け付けています。ご希望に応じて、展示資料等の説明、セミナールームの使用も可能です。(30日前までにお申し込みください。)

◎戦争体験ビデオの貸出(要予約)

戦争体験のない県民が、戦争の悲惨さや平和の大切さを実感するための貴重な資料として、戦争体験者の協力を得て、戦争体験ビデオ(DVD)を制作し、貸出しを行っています。

◎資料の寄贈について

当館では、県民の皆様から寄贈された実物資料を中心に展示を行っています。寄贈のご相談は、「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」までご連絡ください。



【交通案内】

- 地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分
 - 地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
 - 市バス「大津橋」から徒歩約1分
- ※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

愛知・名古屋 戦争に関する資料館

住所：〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号
愛知県庁大津橋分室1階

TEL：(052)957-3090 FAX：(052)957-3091

ホームページ：http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/

